

# **フィッシング対策協議会**

**月次報告書（2006年6月分）**

**フィッシング情報届出状況**

2006年7月20日

## 目次

1.	フィッシング情報届出状況 .....	2
1.2.	業種別の状況.....	4
1.3.	フィッシングサイトの国別トップ 10 .....	4
1.4.	フィッシングメールの動向.....	4
1.5.	フィッシングサイトの動向 .....	5
1.6.	フィッシング関連の不正プログラム情報 .....	5
1.7.	その他の動向 .....	5
1.8.	総括.....	5

# 1. フィッシング情報届出状況

## 1.1. フィッシング情報届出状況

2006年6月度のフィッシング報告件数は5件でした。

### ・フィッシング情報の届出件数： 5件

2006年：1月度6件、2月度40件、3月度7件、4月度4件、5月度2件

2005年：3月度2件、4月度0件、5月度0件、6月度1件、7月度1件、10月度2件、  
11月度2件、12月度0件、

### ・フィッシングメールの件数： 4件

### ・フィッシングサイトの件数： 4件

2006年：1月度3件、2月度6件、3月度3件、4月度3件、5月度2件

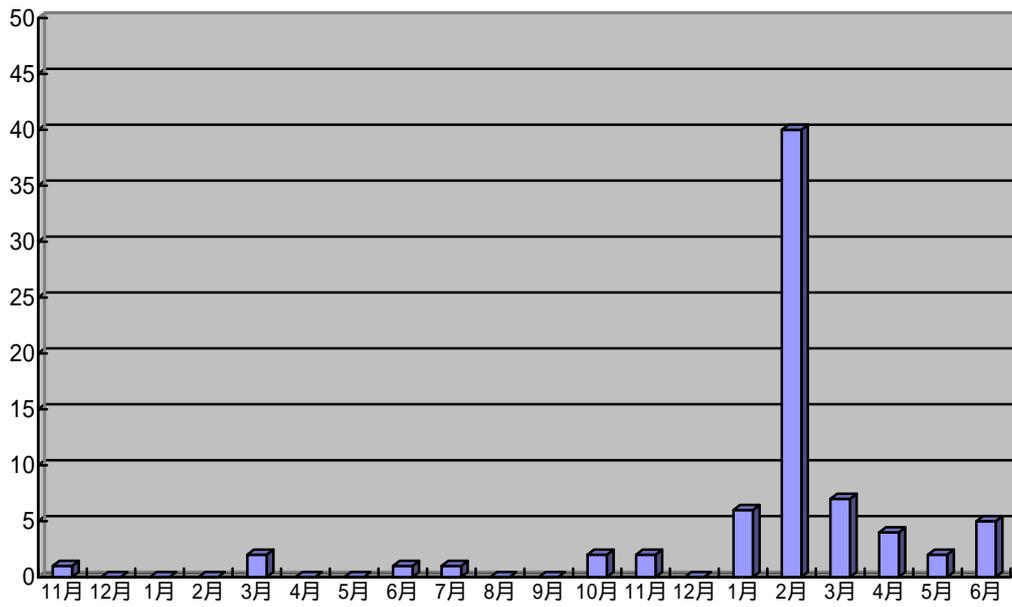
2005年：3月度2件、4月度0件、5月度0件、6月度1件、7月度1件、10月度2件、  
11月度2件、12月度0件、

### ・フィッシングによりブランド名を悪用された企業の件数： 3件

2006年：1月度3件、2月度4件、3月度3件、3月度3件、4月度3件、5月度2件

2005年：3月度2件、4月度0件、5月度0件、6月度1件、7月度1件、10月度2件、  
11月度2件、12月度0件、

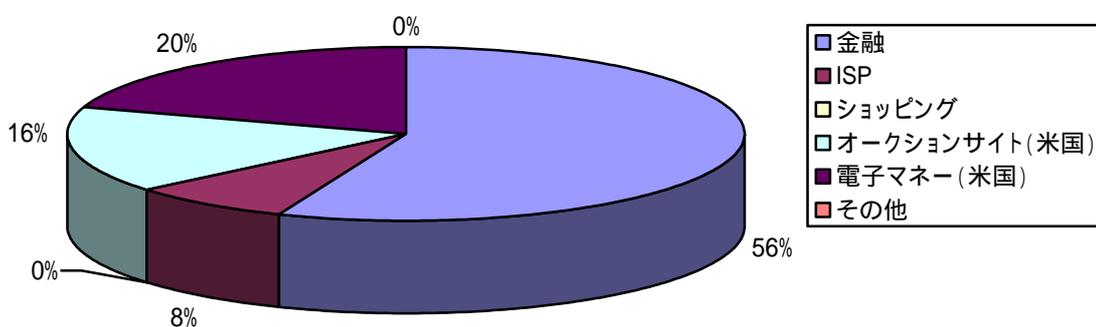
### ・もっともフィッシングに利用されるWEBサイトが多かった国： 米国（2件）



フィッシングサイトの報告件数(2004年11月～2006年6月)

## 1.2. 業種別の状況

2004年11月度から2006年6月度までの統計は従来と同様に金融関連14件、ISP2件、オークションサイト4件(米国3件・日本1件)、電子マネー5件(米国)という統計になっています。



業種別の状況(2004年11月~2006年6月)

## 1.3. フィッシングサイトの国別トップ10

現在では台湾、英国、カナダ、ウルグアイ、ポーランド、韓国、ハンガリー、オーストラリア、イランが各1件、日本3件、ルーマニア、ペルーが各2件、中国が3件、米国が10件確認されています。

## 1.4. フィッシングメールの動向

今回報告されたフィッシングメール4件のうち2件にHTMLメール偽装リンクが設置されました。またテキストメールで偽装されていないリンクが表示されているものも確認されました。

## 1.5. フィッシングサイトの動向

6 月度に報告されたもののなかに、本物のサイトの存在しないページに誘導されるものが確認されました。これは、手口のお粗末さと、該当ページが検索サイトのキャッシュにも残っていない点から、サイト管理者が削除したのではなく、犯人が偽装リンクの設置に失敗した可能性が考えられます。その他のものに関しては、URL の偽装や紛らわしい URL の使用などは認められませんでした。

## 1.6. フィッシング関連の不正プログラム情報

特にありません。

## 1.7. その他の動向

特にありません。

## 1.8. 総括

今月報告されたフィッシングはすべて英語で書かれたもので、標的となった商標、手口等についても特に目立ったものではありませんでした。